

From Eye to Insight

Leica
MICROSYSTEMS

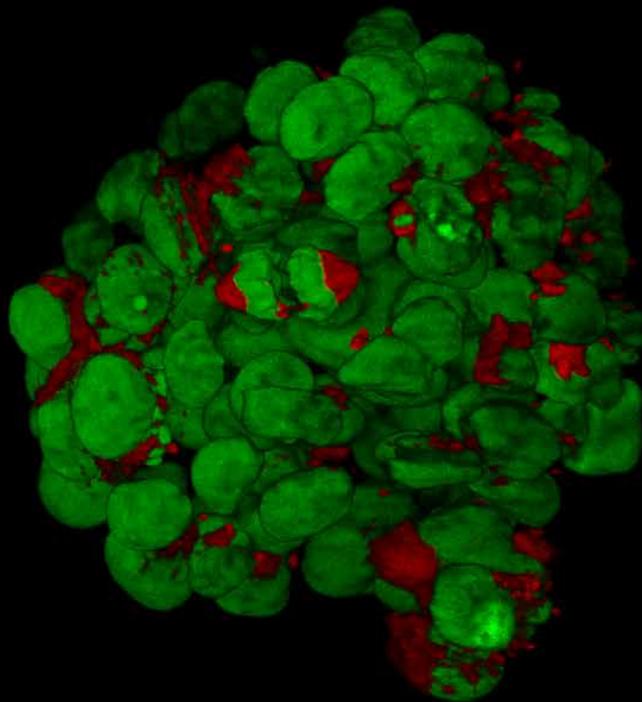
Aivia AI顕微鏡の未来にアクセス

AI搭載の画像解析ソフトウェア

 **AIVIA**

PEGASOS2組織透明化法を使用して処理したTHY1-EGFPマウス全脳の標識化ニューロンのLeica共焦点顕微鏡画像。
ニューロンはAiviaの3Dニューロン解析 - FL法で追跡。 画像提供：Hu Zhao氏, Texas A&M University.

次世代の インサイト創造へアクセス



すべてのユーザーに AIへのアクセスを

Aiviaは、コンピュータサイエンスの専門知識がなくても、すべての生物学者に高度なデータ解析を提供します。

Aiviaのプラットフォームは、常にエンドユーザーを念頭に置いて設計され、最低限の必要なトレーニングでパワフルで最先端のAI技術へアクセスできます。ラボのユーザーはプラットフォームで直ぐにトレーニングを受け特別な専門知識なしで解析できます。次世代の使いやすい機械学習によるセグメンテーションと分類ツールを活用します。

大幅に簡素化されたセグメンテーション

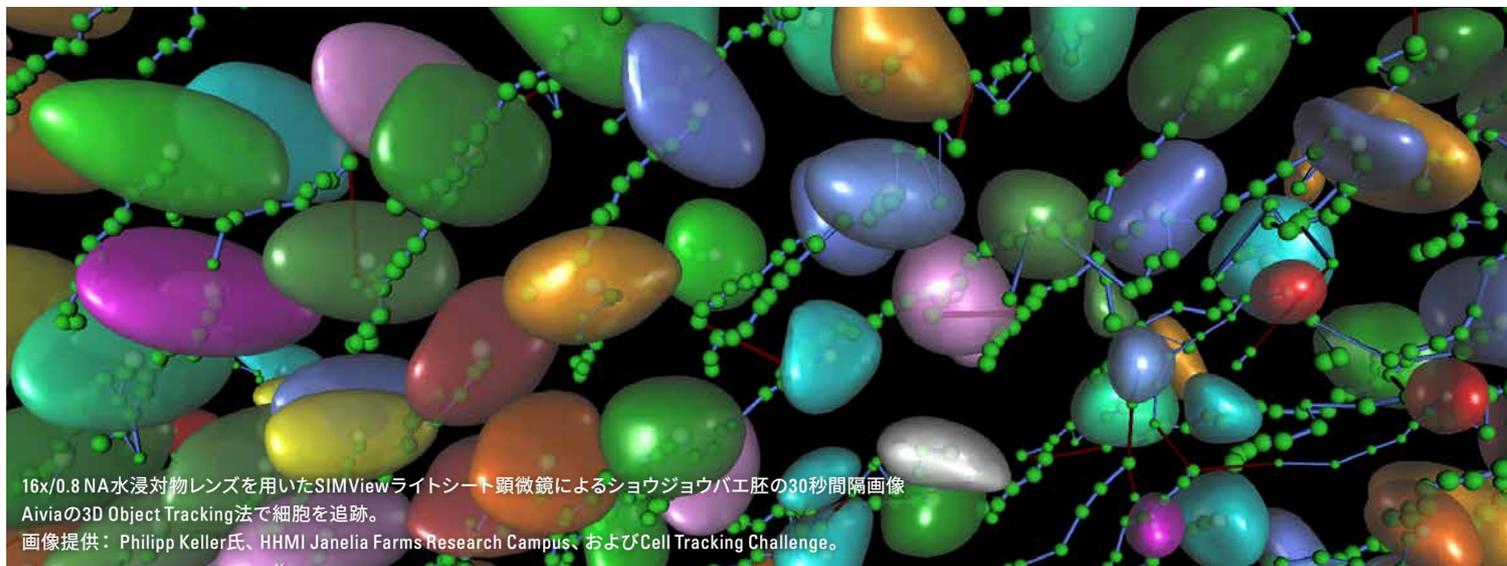
AiviaのAI画像解析機能は、生物学者の専門知識を活用し、堅牢で再現性のあるセグメンテーション結果を提供します。

これは、Aiviaを使用することで、高速で信頼性の高い高精度の結果が得られることを意味し、論文発表までの時間を短縮し、データの隠れた細部を発見することができます。エラーが発生しやすく手間のかかるセグメンテーションタスクによって生じる遅延を克服し、チームは時間のかかるラボ作業から解放されて、イノベーションや発見に集中できるようになります。

単独のプラットフォーム上の 完全な自由度

Aiviaのパワフルで高速の2D~5Dまでの画像解析によって、データの価値を単独のプラットフォームで最大限に引き出すことができます。

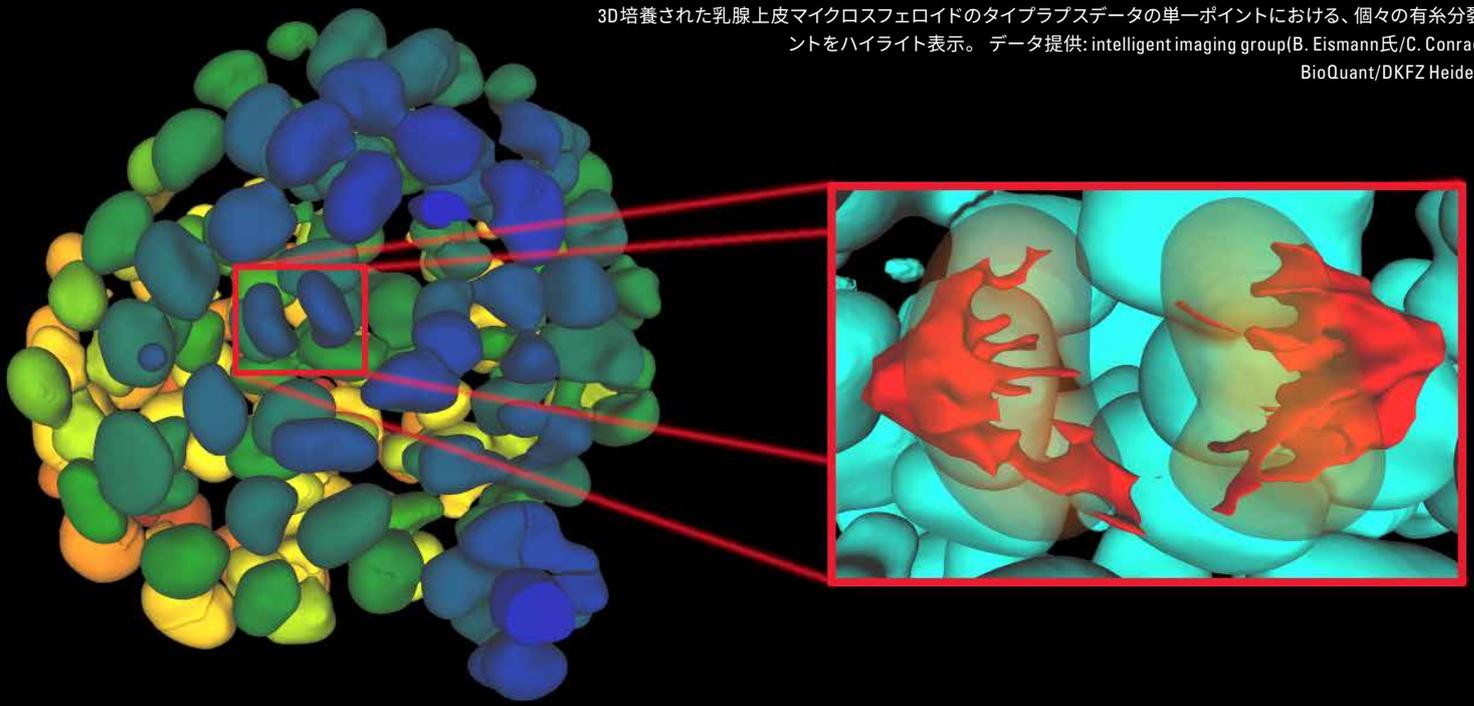
チームは、複数の画像処理および分析システムの操作を学んでワークフローへ取り入れる必要はありません。Aiviaプラットフォームには、統合型ユーザーエクスペリエンスで必要とされる最先端のアプリケーションがすべて搭載されています。Aiviaは、ローカルコンピュータにインストールして使用することも、WebブラウザであるAiviaWebを介して使用することもできます。



16x/0.8 NA水浸対物レンズを用いたSIMViewライトシート顕微鏡によるショウジョウバエ胚の30秒間隔画像

Aiviaの3D Object Tracking法で細胞を追跡。

画像提供： Philipp Keller氏、HHMI Janelia Farms Research Campus、およびCell Tracking Challenge。



Aiviaの、高い性能の画像処理と画像表示によってユーザーや研究者はより詳細な情報を画像から抽出し観察できます。

Aiviaは、最先端のAIファーストソフトウェアアーキテクチャを採用し、非常に複雑な画像をわずか数分で確実に処理、再構築するよう設計された革新的で完全な2D~5D画像の可視化・解析・解釈プラットフォームです。

- > コンピューターサイエンスの専門知識を必要とせず、誰もがAIによる画像解析にアクセスできるようになります。
- > 機械学習機能を活用して、確かで再現性のあるセグメンテーション結果をもたらします
- > パワフルで高速の2D~5Dの画像解析を実現し、データのすべての価値を単独のプラットフォームで最大限に引き出すことができます

AiviaのAIを搭載したツールは、画像解析の主要なステップを簡素化し、お客様のデータに合わせたソリューションをラボに提供します。

主な特長



人工知能



Teravoxel 3D
レンダリング



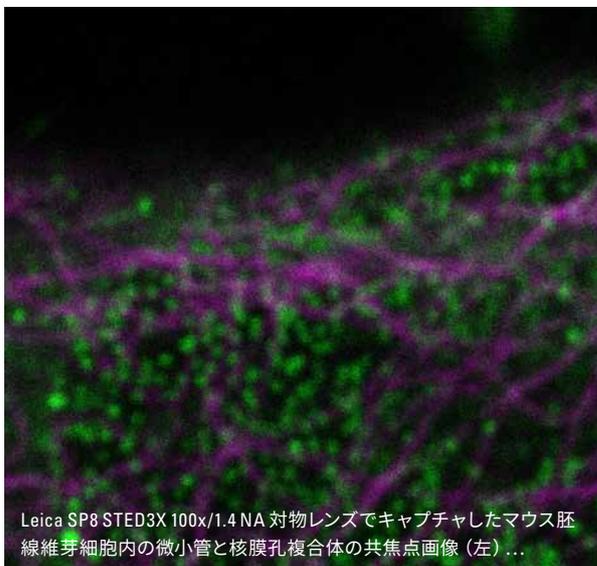
バーチャルリアリティ



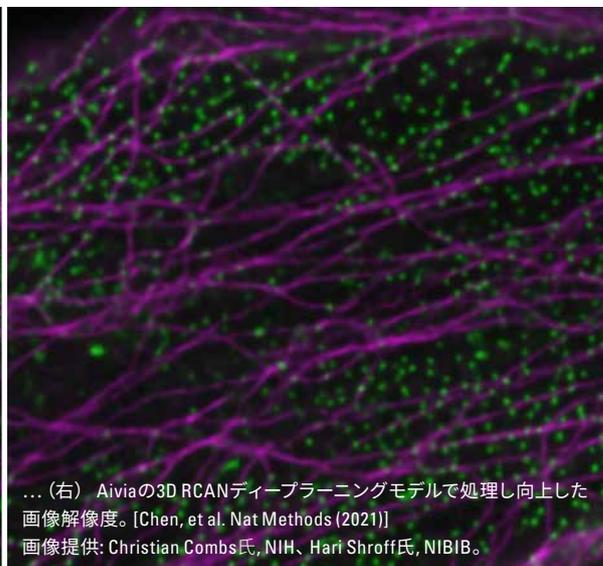
ニューロトラッキング



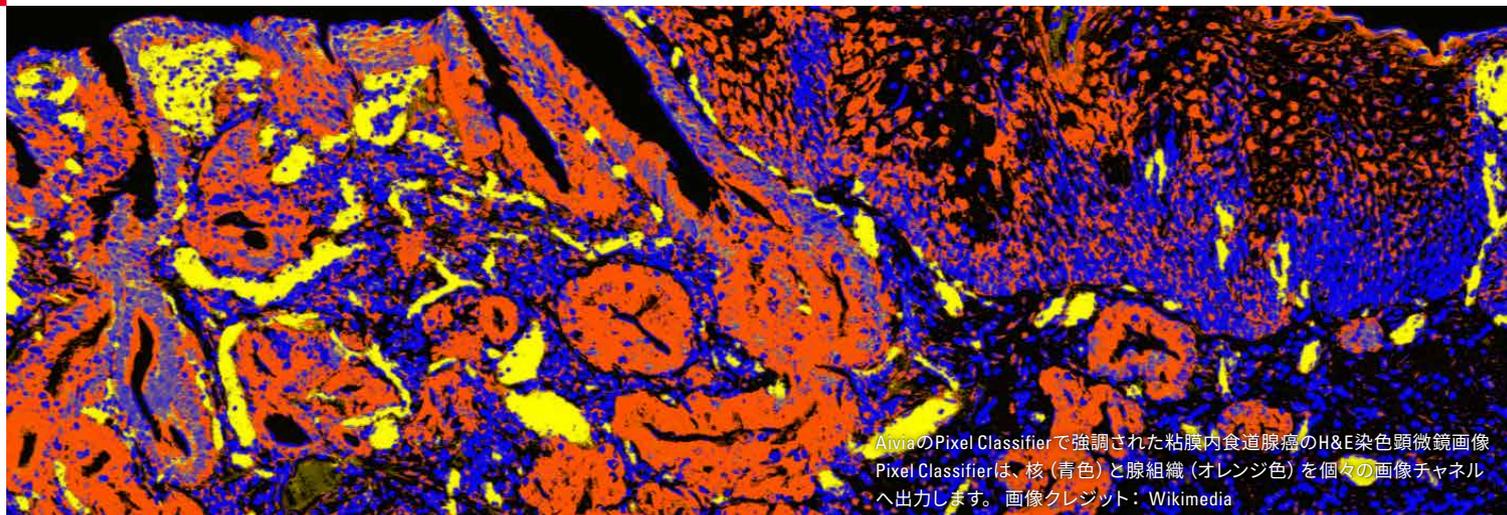
オブジェクトトラッキング



Leica SP8 STED3X 100x/1.4 NA 対物レンズでキャプチャしたマウス胚線維芽細胞内の微小管と核膜孔複合体の共焦点画像 (左) ...



... (右) Aiviaの3D RCANディープラーニングモデルで処理し向上した画像解像度。[Chen, et al. Nat Methods (2021)]
画像提供: Christian Combs氏, NIH, Hari Shroff氏, NIBIB。



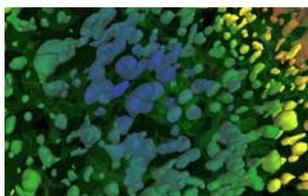
AiviaのPixel Classifierで強調された粘膜内食道腺癌のH&E染色顕微鏡画像
Pixel Classifierは、核（青色）と腺組織（オレンジ色）を個々の画像チャネルへ出力します。画像クレジット：Wikimedia

AIVIAであなたは解析のエキスパートに

サブスクリプションでAI顕微鏡の未来にアクセス

Go

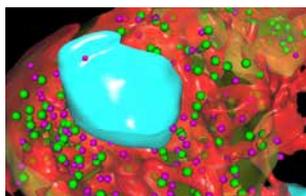
Goは最新の画像ビジュアライゼーション・解析ツールを備え、難しい分析ニーズに応える強力なプラットフォームです。



Elevate

個々のリサーチニーズに対応できる2バージョンをご用意しています。

CellBioはオルガネラ同士の関係を観察し、細胞を組織や器官レベルで研究することを可能にします。

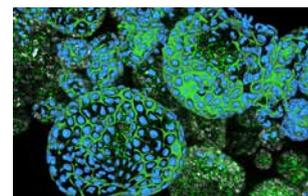


Neuroは蛍光や電子顕微鏡画像から神経細胞の3D画像作成を自動的にを行います。



Apex

大規模な研究グループや中核的なイメージング設備に最適なAivia Apexは、広範な研究用途に対応する総合的な画像解析ソリューションです。



無料トライアルを始める - AiviaをAiviaWebで今すぐお試しください

こちらから
アクセスできます!



ライカマイクロシステムズ 株式会社 本社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-9 Tel.03-6758-5656 Fax.03-5155-4333
大阪セールスオフィス 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎5-4-9 商業第2ビル10F Tel.06-6374-9771 Fax.06-6374-9772 名古屋セールスオフィス 〒460-0008 名古屋市
中区栄 2-3-31 CK22キリン広小路ビル5F Tel.052-222-3939 Fax.052-222-3784 福岡セールスオフィス 〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町8-30 博多
フコク生命ビル12F Tel.092-282-9771 Fax.092-282-9772 メール: lmc@leica-microsystems.co.jp

<https://go.leica-microsystems.com/aivia-demo>

